

ぶち離島フェア 活気 県庁前駅まで

9市町村・11島が自信作

県の2008年度離島活性化専門家派遣事業の成果を発表イベント「ぶち離島フェア」が28日、那覇市のゆいレール県庁前駅で始まった。特産品開発や地域ツーリズムに取組む9市町村・11島

屋)・黒豆ジャム(水納)の商品などが展示販売されている。29日まで。入場無料。特産品開発に取り組むのは伊平屋、水納、久米島、北大東の4島。黒糖キャラメル、パウンドケーキ(伊平屋)、黒豆ジャム(水納)。



県内離島で開発された特産品が並び、駅構内が活気にあふれる「ぶち離島フェア」=28日、那覇市・県庁前駅

など島々の個性を生かした商品が並び、各島の担当者が説明に当たっている。

月桃マツトなどを開発した「なちゅらる」(北大東村)の大城リエ子代表は、この機会に多くの人々に知ってもらいたい」と期待。久米島物産販売社長の吉田拓郎君(11)は「新商品ノニローションもできたので多くの人に見てもらいたい。今後ほとんどん開発してPRしたい」と話した。

地域ツーリズムを目指す久高、粟国、西表、黒島、波照間、与那国の各島の取り組みもパネルなどで紹介している。

開会に先立ち、沖縄都市モノレール社の比嘉良雄社長は「今後も特徴ある製品を生み出し、県民、国民に提供してほしい」と激励。県企画部地域・離島課の館圭輔課長は、専門家を島々に派遣して「島おこし」を目指す取り組みの経緯を説明した。

2008 年(平成 20 年) 3 月 28 日 金曜日

ふち離島フェア開催

きょう、あす 県庁前駅

県離島活性化専門家派
遺事業の成果発表イベン
ト「ふち離島フェア20
08 in ゆいレール県庁

前駅」が二十八、二十九
の両日、那覇市の沖縄都
市モノレール県庁前駅で
開かれる。

専門家の支援を受けて
九町村(十一離島)で開
発された特産品四十点余



を展示・即売する。地域
ツーリズムの取り組み状
況などもパネル展示す
る。

島のサトウキビを活用
した伊平屋の黒糖キャラ
メルパウンドケーキのほ
か、水納島からは黒豆ジ
ヤム写真、黒豆あんぱ
んなど豆製品を出品。

成果発表イベントは二
十八日が午前八時半、二
十九日が同九時から始ま
る。両日も午後八時ま
で。問い合わせはカルテ
イバイト、電話098(8
68)38859。



えんぴつ
横丁

○…県離島活性化専門家派遣イベントの成果を発表する「ぶち離島フェア2008 in 県庁前駅」が28日、那覇市の沖縄都市モノレール県庁前駅構内で始まった。入場無料。29日まで。

○…各分野専門家チーム「なんでもお助け隊」の支援を受けた9市町村(11離島)で開発された特産品の販売や地域ツーリズムの取り組みを紹介。

○…久米島町、本部町水納島、伊平屋村、北大東村の住民が月桃マット、黒豆ジャムなどの新特産品を披露している。